

第8回 部会/合同会議の報告

令和6年11月28日(木) 午後7時~ 神戸地区市民センター2階会議室等出席37名 欠席10名



1. 村田会長挨拶

皆さんご苦労様です。ずいぶん寒くなってきました、皆さんも体調に気をつけてください。第五小学校の教頭先生からイチョウの木が弱ってきているので手入れをしたいと報告があり、ご協力したいと思います。

2. 事業実績報告

◆親子料理教室

12/1(日) 11名

2組5名の親子さんにご参加頂き、健康センターはるるの管理栄養士さんと食生活改善推進員の方々のご指導のもと楽しく調理して頂きました。



◆公民館大掃除

12/2(月)34名

- ●公民館クラブ代表者の方々27名にご参加頂き大掃除、神戸地区市民センターの隅々まで綺麗になりました。 ありがとうございました。
- ◆ふれあいの集い記念品配布 12/5(土)以降順次配布
- ●集いに参加できなかった方々へ地区の民生委員、自治 会役員の皆さんで配布して頂いています。
- ◆芝桜の維持管理

12/14(土)11名

- ●雑草の引き抜きと枯れた芝桜の補植 160 株を行いました。来年の芝桜鑑賞会目指して 1 月にも補植を予定しています。
- ◆松阪マラソン健康ウォーク 12/15(日) 参加者 990 名



●今年も神戸地区市民センターがスタンプラリーの中継場所となり、第二地区まちづくり協議会と一緒に参加者の方々に熱いお茶やお菓子、琴神会皆さんの大正琴、飯高清流太鼓保存会の皆さんの勇壮な和太鼓でおもてなしさ

せて頂きました。



3. これからの事業

☆ 地域環境部会

◆芝桜の維持管理

1/11(土)8:30~

☆ 教育文化部

- ◆子ども遊び(第五小学校体育館) 1/5(日)午前中
- ユニカールや凧揚げなど予定しています。第五小学校 1年~6年生の皆さんふるって参加して下さい。

☆ 公民館部会

◆第二の人生かがやき塾

1/10(金)

☆ 広報部会

- ◆ 協議会だよりの発行
- 自治会「なんでも趣味自慢」紹介コーナー令和7年1月:垣鼻町田尻、2月:旭ヶ丘
- ●「神戸の花道 ローナーへ写真投稿ください。

☆ 健康福祉部会

◆ 健康福祉講座

2/2(日)

- ◆ふれあい農園
- ●貸し農園 4 区画(A-7.B-1.B-2.C-2)利用者募集中! 1 区画 年間 2,000 円

4. 報告/連絡事項

◆ 今後の会議予定

● 1月度部会/合同会議

1/30(木)19:00~

☆自治会なんでも自慢

垣鼻町里中自治会

当自治会は 5 班 47 世帯とマンション管理組合会員 22 世帯のとても小さく静かな自治会です。地区内には集会所も何もなく、総会などは隣接する信楽寺様の本堂をお借りし

て開催しております。

近年高齢化が著しく、会員内の子どもは数名で静かを通り越して寂しいほどですが、第五小、久保中、松阪高校と 隣接している為登下校の時間は賑やかになり明るい雰囲 気に包まれます。

何もない自治会ですが、名古須川と春日川の合流地点にあり治水問題を抱えております。度々、旧参宮街道里中橋から愛宕町方面に向け浸水の被害を被ります。排水用のポンプ3基が設置されていますが、会員高齢化の為管理が難しくなって来ているのが現状です。

このポンプの管理を筆頭に災害備蓄品の整備や会員相互の協力体制等防災への取り組みが最大の課題です。

☆学校イベント紹介

松阪市立第五小学校

人権を大切にする取り組みより 第五小学校

本校では、外部から講師の先生を招いて人権を大切に する児童を育成するためのさまざまな取り組みを行ってい ます。その中から11月に実施した「ネットモラルについて



日、全校の人権学習の授業参観と PTA 主催の人権講演会を行いました。人権講演会では、昨年と同様に、反差別人権研究所みえ(ヒューリアみえ)の中村尚生さんにネットモラルについての講演を、6年生の児童と保護者の皆さんに一緒に聴いていただく形で実施しました。スマートフォンやタブレットは、わたしたちの生活をとても便利にしてくれ、今やなくてはならないものになっている反面、使い方を誤ると相手の人権を侵害したり、犯罪行為になってしま

ったりする危険 性をはらんでい ます。そこで、本 校では、このよう な機会を通じて、 子どもたちがイン ターネット等を適 切に使えるように 指導していきた いと考えていま す。また、保護者 の方にも一緒に 学んでいただく機 会を設けること で、各ご家庭で の指導にも活か



していだければと考えています。

11月18日、毎年実施している3年生を対象とした「認知 症キッズサポーター養成講座」を行いました。当日は、第 一包括支援センターの職員のみなさんと神戸まちづくり協



議会の村田会長をはじめ、地域のみなさんにもご協力をいただき、実施しました。まず、第一包括支援センターの職員の方から資料を使って、認知症についてわかりやすく説明をしていただき、その後、実際の対応について、地

域さズたせだ的るつたたののを劇てきに機くだ。みク交をい具考会できなイえ見た体えをいし



これからも、さまざまな教育活動を通して、優しさや人権を大切にする心を育て、誰もが生活しやすい町づくりの一員に子どもたちがなるよう努力していきたいと考えています。

